

FINE NEWSLETTER

Fine Newsletter

FOUNDATIONS OF INFORMATION ETHICS

「情報倫理の構築」プロジェクト FINE ニュースレター

FINE 京都では、情報倫理ニュースレターを Web 上で定期的に発行していきます。情報倫理に関する話題を、TIME 誌 や NewsWeek 誌、その他のコンピュータに関連する定期刊行物、雑誌、新聞等で報道されたトピックスのなかからセレクトし、編集委員ができるだけわかりやすく解説します。発行は隔月刊を予定しています。編集委員は京都大学文学部倫理学研究室に在籍する学生、院生を中心に構成しておりますので、至らぬ点多々あるかと思いますが、読者の皆様からのご意見、ご感想、ご指導をお待ち致しております。

FINE 京都「情報倫理ニュースレター」編集委員会 編集長
京都大学文学研究科リサーチアソシエイト
日本学術振興会「情報倫理の構築」プロジェクト研究員
板井孝壱郎

第一号

1. 松永喜代文: The Love Bug Virus of Easy Making
2. 森本誠一: 文献紹介 辰巳丈夫『情報が開く新しい世界(3) 情報化社会と情報倫理』
3. 奥田太郎: 海外文献紹介 Judith Wagner DeCew, "Alternatives for protecting privacy while respecting patient care and public health needs"

第二号

1. 神崎宣次: 網を張り直す---Re-Wiring the Internet---
2. 相澤伸依: 遺伝子解析に際する同意の問題 厚生省の指針の検討
3. 貸川聡子: 文献紹介 越智貢・土屋俊・水谷雅彦編『情報倫理学 電子ネットワーク社会のエチカ』
4. 島内明文: 海外文献紹介 Sheri. A. Alpert, "Health care Information: access, confidentiality, and good practice"

第三号

- 1.板井孝壱郎:CPSR 大会参加報告 October 14-15, 2000 University of Pennsylvania Philadelphia, PA, USA
- 2.島内明文:文献紹介 榎原猛編、『プライバシー権の総合的研究』
- 3.北口景子:海外文献紹介 Arthur Kuflik, "Computers in control: Rational transfer of authority or irresponsible abdication of autonomy?"
- 4.相澤伸依:海外文献紹介 Anderson, J. G., and Aydin, C. E., "Evaluating medical information system: social context and ethical challenges."

第四号

- 1.貸川聡子:海外文献紹介 リピンスキ & ブリッツ「21世紀における情報所有について再考する：倫理的含意」
- 2.佐々木拓:海外文献紹介 ジョン・スナッパー 「コンピュータに基づいた医療上の意思決定に対する責任について」
- 3.中村素啓:海外文献紹介 トマス・カバノウ「遺伝子と電子化された情報における、情報の公正な利用についての要綱」

第五号

- 1.板井孝壱郎:医療情報の電子化と情報倫理—FINEプロジェクトにおける医療情報倫理への取り組み—
- 2.奥田太郎:海外文献紹介 ダイアン・P・マイケルフェルダー「サイバースペースにおける我々の道徳的条件」
- 3.山本圭一郎:海外文献紹介 トーマス・アンダーソン「サイバースペースにおける身体と諸共同体についてのマルセル的分析」
- 4.神崎宣次:海外文献紹介 「遺伝検査の社会的、法的、倫理的含意」

*上記の内、本資料集に文献紹介として掲載しているものについては、そちらを参照願いたい。